

【 4 年】 算数科「単元まるごと活用」授業記録

単 元 名	折れ線グラフ（変わり方をグラフで表そう）
つきたい力	折れ線グラフから変化の特徴や傾向を読み取り、表現する力
(学ばせたいこと) キーワード	観察カード、影の棒グラフ、気温の折れ線グラフの関係 ・棒グラフから天気を読み取る。 ・折れ線グラフから晴れの日の気温の変化と曇りや雨の気温の変化を読み取る。
学 習 材	H24 年度全国学力調査理科の問題
本時のねらい	天気の様子と気温の変化とを関係付けて、グラフのデータから分析できる。
本時の課題	折れ線グラフを読み取ろう。
授 業 展 開	「情報の取り出し・理解」の活動場面 …「既習の学び」を意図的に活用
	1 観察カードから、棒グラフを読み取ろう。 ・10時から正午前まで影がない。3と4番はちがう。 ・正午が一番影の長さが短く、9時が長い ・10時と11時にグラフがないもの
	「思考、判断、表現・記述する」の活動場面
	2 観察カード、棒グラフをヒントに気温の変化を表している折れ線グラフがどれか考え、説明しよう。 ・②と③は晴れの気温ではない。気温は午後1時から2時が一番高くなるから①が正しい。 ・②はくもりか雨のグラフだから違う。①は影がないのに10時から正午までも気温が上がっているから違う。④も影がないのに気温がさがっていないから違う。だから③が正しい。 ・晴れの気温は午後2時が一番高いから①か④。10時から正午前までお日さまがあたっていないので気温が低いから④が正しい。
授 業 展 開	「交流・確かめ」の活動場面
	4 ①～④のどれかを確かめる。 ・影がある天気は晴れ ・影がない天気は雨か曇り ・晴れの気温の変化は①か④ ・くもりの気温の変化は小さいから④ 5 まとめよう。 ・気温の変化は天気を読み取り、気温の変わり方を読み取ることが大切。
板 書	
振 り 返 り	<ul style="list-style-type: none"> ・理科で学んだことの理解が不足 (体験：影の長さと天気の関係 資料：棒グラフと折れ線グラフの関係の捉えが曖昧) ・影の長さが長い＝気温が高いと考えている ・影がない＝気温が下がると考えている

